

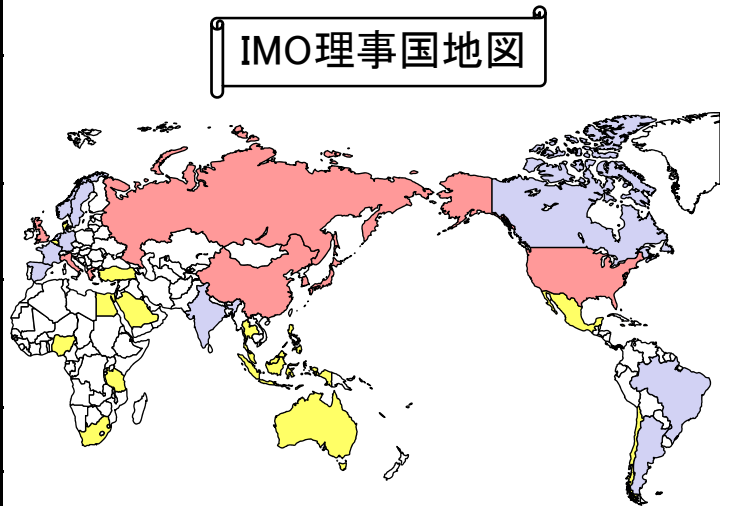
## 国際海事機関(IMO)次期事務局長 選挙の概要

### 1. 選挙方式

IMO事務局長選挙は、我が国を含む理事国40ヶ国が投票を行い、過半数(21票以上)を獲得した候補者が当選となる。各投票の結果、過半数を獲得した候補者がいない場合には、当該投票の最下位の候補者は脱落し、過半数獲得候補者が出るまで、繰り返し投票が行われる。







### 2. IMO理事国

地域	カテゴリーA (10カ国)	カテゴリーB (10カ国)	カテゴリーC (20カ国)
アジア (10カ国)	日本、韓国、 中国	インド、 バングラデシュ	インドネシア、 シンガポール、 タイ、フィリピン、 マレーシア
米州 (9カ国)	パナマ、 米国	アルゼンチン、 カナダ、 ブラジル	ジャマイカ、チリ、 バハマ、 メキシコ
欧州 (14カ国)	イタリア、英国、 ギリシャ、 ノルウェー、 ロシア	オランダ、ドイツ、 スペイン、 フランス、 スウェーデン	キプロス、 デンマーク、 マルタ、ベルギー
大洋州 (1カ国)			オーストラリア
中東 (2カ国)			サウジアラビア、 トルコ
アフリカ (4カ国)			エジプト、ケニア、 ナイジェリア、 南アフリカ



カテゴリーA: 主要海運国    カテゴリーB: 主要荷主国  
カテゴリーC: その他海事関係)

### 3. 立候補者

国	候補者名	経歴等
日本	関水康司 (58歳)	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・IMO海上安全部長 (IMOにおける筆頭部長)</li> <li>・20年以上IMOで勤務。近年、海賊対策でも手腕を発揮</li> </ul>
フィリピン	ニール・フェレール (41歳)	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・IMO海上安全委員会議長</li> <li>・比外務省海洋局次長</li> </ul>
キプロス	アンドレアス・ フリソストム(47歳)	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・IMO海洋環境保護委員会議長</li> <li>・キプロス海運省上級検査官</li> </ul>
スペイン	エステバン・パチャ (48歳)	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際移動通信衛星機構(IMS)事務局長(2007年～)</li> <li>・2000年からスペイン政府代表としてIMO会議へ出席</li> </ul>
韓国	チェ・インク (61歳)	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・IMO法律委員会議長</li> <li>・高麗大学法学部長</li> </ul>
米国	ジェフリー・ランツ (58歳)	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・IMO理事会議長</li> <li>・米コースト・ガード課長・米IMO代表</li> </ul>